

ご挨拶

第30回関東部会プログラム

7月27日(日)

会員各位

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、日本簿記学会第30回関東部会を公益社団法人全国経理教育協会において開催させていただくこととなりました。

本協会は、設立以来57年にわたり、経理・簿記教育の普及、振興に努め、簿記検定をはじめとする経理ビジネス系の検定試験を主催してまいりました。

とりわけ簿記検定におきましては、専門学校は言うに及ばず、高校・大学と広く採用されており、お世話になっております。

このような中で、検定主催団体である当協会が関東部会を開催させていただくことは大変名誉なことと思っており、また、当協会の教育活動を知っていただく好機と認識いたしております。

近年、教育現場での簿記離れが、問題となっている中、統一論題を『簿記教育と簿記検定の評価のあり方』として、そもそも論として、簿記教育のあり方を考えるとともに、この視線の延長にある簿記検定にも眼を向け、簿記教育の中での検定の位置づけや評価についても検討したいと考えております。

会員の皆様におかれましては、ご多用中とは存じますが、多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本簿記学会第30回関東部会 準備委員会

- 委員長 中島 利郎 (全経 理事長 中央情報経理専門学校)
- 委員 浦山 哲郎 (全経 副理事長 富山情報ビジ初専門学校)
- 渡辺 敏彦 (全経 副理事長 新潟ビジ初専門学校)
- 赤塚 晴彦 (全経 副理事長 芳看護専門学校)
- 武田 結幸 (全経 常任理事 専門学校ビマックス)
- 竹中 輝幸 (全経 検定管理課長)

10:00～	学会賞審査委員会
10:50	(全経会館 2F 第2会議室)
11:00～	日本簿記学会理事会
13:00	(全経会館 2F 役員会議室)
統一論題報告 「簿記教育および簿記検定の評価とあり方」 (ベルクラシック セレナーデ8階)	
13:30～	司会 原 俊雄氏 (横浜国立大学)
14:00	(1) 第1報告 「大学初年度における費用・収益の 越・繰延処理教育の意味と簿記検定」 千葉啓司氏 (千葉商科大学)
14:00～	(2) 第2報告 「商業高校における簿記検定の取 組みと課題について」 周防優子氏 (静岡商業高等学校)
14:30～	休憩
14:50	(ベルクラシック ラプソディー8階)

14:50～	(3) 第3報告 「職業教育の立場からみた簿記検定」 平博之氏 (新潟会計ビジ初専門学校)
15:20	
15:20～	(4) 第4報告 「簿記理論から見た簿記教育の評価と あり方」 佐々木隆志氏 (一橋大学)
15:50	
15:50～	休憩
16:30	(ベルクラシック ラプソディー8階)
統一論題討論 (ベルクラシック セレナーデ8階)	
	座長 原 俊雄氏 (横浜国立大学)
16:30～	討論者
18:00	千葉啓司氏 (千葉商科大学) 周防優子氏 (静岡商業高等学校) 平博之氏 (新潟会計ビジ初専門学校) 佐々木隆志氏 (一橋大学)
18:30～	懇親会 (全経会館 3F)
20:00	※書籍・教材の展示を行います ※献本のご要望にも対応いたします

※ベルクラシックでの休憩時間には、お茶、軽食をご用意しております。

※休憩時間及び、懇親会開催時(全経会館)には、書籍・教材の展示を行いますので、ご参照いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。献本のご要望にも対応させていただきます。